

発行人 今村久美子 編集人 下重喜代

〒191-0041日野市南平2-56-10 E-mail: csc-hino@angel.email.ne.jp
Tel&Fax 042-591-0248 http://www.angel-hino.com/

NPO法人市民サポートセンター日野 / 郵便振替番号 00180-0-612689

Link

Linkは、わたしたちのNPOが市民と市民、市民と行政、市民と事業者、市民と学校、子どもと大人といった様々な人々をリンク（Link：つなぐ）することを、そして心と心をつなぐことを目指しています



12月30日「新選組のふるさと歴史館」
オープニングでNPOスタッフが活躍



1月31日新年懇親会 馬場市長のご挨拶



ファミサポ保育会員1000人突破
保育講習会「子どもの世話」のひとつま



「日野産・百草ファーム」のジェラートがカフェ・グリーンに
店舗は「多摩のまちなみ建築デザイン賞」受賞

「男女平等のまちづくり」NPOに期待すること

●日野市企画部男女平等課長
西村 誠

平成15年から検討されていた「日野市男女平等行動計画」がようやく策定されました。この計画は、「日野市男女平等基本条例」に基づき、市民・事業者・行政の連携・協働のもとに家庭・職場・地域・学校等あらゆる場面で男女平等を推進することを目的に策定しました。

この計画の基本理念は「多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして」です。また、この計画の期間は平成17年度から21年度までの5年間ですが、行政・市民・事業者が取り組むべき行動・役割を具体的に示しています。行政がこれらに基づいた施策を行うのはもちろん、事業者は事業所等における男女平等を進めるとともに、市民は家庭や事業所及び市民生活等における男女平等を進めることが求められています。

「NPO市民サポートセンター日野」には、日常的に育児・家事・介護の援助事業や講座等を通じて「男女平等のまちづくり」に貢献していただいております、日頃より感謝しております。

前記の「日野市男女平等行動計画」を推進していく上でも、NPOの役割はますます重要となります。家庭や市民生活等における男女平等を進めるために大きな位置を占めることが期待されています。具体的には、男女平等の情報発信・啓発活動、NPO・市民団体のネットワーク作り等々広範囲にわたります。

今後とも、市はNPOと手を携えて「多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして」いきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



1

受託事業「新選組のふるさと歴史館」

農民からはじまった市民自治を誇りに思いながら

「新選組」を知ることは幕末の日野の様子を知ることにもなります。当時の日野は、今では想像がつかないくらい元気な時代のホットスポットだったようです。次に、そのさわりを少々ご紹介しましょう。

江戸に幕府がひらかれると、日野は多摩川の要所として幕府直轄地となり、その後、甲州道中の宿場がおかれ、最盛期の「日野宿」の町並みは東西1キロにわたっていたといわれています。江戸との往来が盛んだった分、情報がいち早く伝わり、進取の気性に富んだ元気の良いまちだったといえます。

こうして宿場町としての商いが盛んになり、また、多摩川、浅川からの幸に恵まれ、新田開発による田畑も広がり、多くの富をもたらしたことにより、豪農がうまれたのでした。

幕末の混乱期に、日野宿の豪農であった名主・佐藤彦五郎（日野駅近く甲州街道沿いにある日野宿本陣の主）が、自衛のために天然理心流の近藤勇を招聘し、富裕な農家の青年をあつめて剣術を学ぶ中で、天下国家を語りあう志士が育ちました、土方歳三をはじめとする新選組の志士を輩出する流れは日野の必然であったのでしよう。

この市民自治の流れを、次世代にもよりよい形でつなげていきたいと願いながら、わたしたちNPOの仲間が、「新選組のふるさと歴史館」受付や事務補助スタッフとして活躍しています。

開館記念特別展「新選組誕生」（8月末まで）では、新選組誕生前夜の時代背景、多摩の豪農と当時の文化人との交流の様子など興味深い資料が並んでいます。皆さまのご来館をこころよりお待ちしております。

2

受託事業「日野市ファミリー・サポート・センター保育会員1000人突破」

当NPOの大きな事業の柱に日野市から受託している「日野市ファミリー・サポート・センター」があります。少子高齢化社会が進展する一方、女性の就業率も大きな伸びを見せるなかで、保育支援や、高齢者介護・家事支援のニーズは増える一方です。

今年度は国の次世代育成支援の政策をうけとめ、ファミリー・サポート・センターの保育会員1000人を目標に広報・啓発に努めてきた結果、3月末見込みで前年比48%増の1080人という成果を達成することができました。

これからも、日野っ子がのびのびと育つように、子育ての不安が少しでも解消できるように、助け合い活動を推進していきたいと思えます。この市民同士の相互援助活動の輪がますます広がるように、みなさまのご協力をよろしくお願い致します。

ファミリー・サポート・センターは、保育活動のほかに、介護・家事・妊産婦支援活動にも一生懸命取り組んでおります。活動についてのご依頼・お問い合わせ等どんなことでも電話042-589-7616までお声をお届けください。

3

会員新年懇親会

去る1月31日夕刻6時半から、多摩平の森ふれあい館にて、今年も賑々しく新年懇親会が開催されました。

はじめに今村久美子理事長からNPOの事業が順調に推移している報告と感謝の言葉があり、来賓を代表して馬場弘融日野市長からは、当NPOの様々な貢献に対してねぎらいの言葉をいただき、河内久男助役による乾杯のご発声で会はスタートしました。

会員および協力関係者が集った会場には、新年懇親会名物の手作り料理の数々が並び、熱気に包まれました。堀之内和信企画部長から差し入れられた手作り野菜を素材にした会員による創作料理。百草の「石坂ファーム」から届いたお赤飯やあえも



手作りのご馳走

の。そして今年のはじめての「NPOやまぼうし」からのお料理などが運ばれ、舌鼓をうちながら、会員相互の活動の紹介や交流を楽しみ、あっという間に定刻の8時半が回りました。

年1回の会員交流を兼ねた新年懇親会。来年はもっと多くの会員さんに参加していただき、NPO活動の実態を肌で感じて共感していただき、ますます力強いご支援をいただきたいと念じております。

参加者の声から

- * 改めてNPO市民サポートセンターの底力を見たようです。
- * 今日に関係者ということで参加しましたが、私も会員になります！
- * 初めて参加しましたが、素晴らしいネットワークに感動しました。
- * 男性会員がもっと増えるといいね。

事務局ではいつでも、会員の皆様のご提案、ご意見をお待ちしています。よろしく願い致します。

4 「暮らしに役立つパソコンサロン」18年度上期プログラム

これからますますIT化が進むなかで、市民のIT格差を是正することを目標に掲げたパソコン講座。実践女子学園生涯学習センター、日野市との民・学・公連携IT推進拠点事業として18年度も引き続き展開します。受講者からの評判も高く、講師もたいへん張り切っています。

NPOならではのフォローアップが自慢です。お申込みはお早めに。各回定員20名。

受講料...各講座共1回2000円(教材費込み)

会場...実践女子学園生涯学習センター4階(JR日野駅前)

スケジュール...毎回金曜日13:30~15:30

今年度は別途、個人レッスン、訪問相談(共に有料)にも応じます。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

[超初心者向け講座]			
講座名	回数	実施日	受講料
1. ゆっくりパソコン基本操作と文字入力講座	2	4/7, 4/14	4,000円

[初心者向け講座]			
講座名	回数	実施日	受講料
1. イチからはじめるウィンドウズ	1	4/21	2,000円
2. イチからはじめるワード	2	4/28, 5/12	4,000円
3. イチからはじめるエクセル	2	6/2, 6/9	4,000円
4. イチからはじめるインターネット	1	6/16	2,000円
5. イチからはじめる電子メール	2	7/28, 8/4	4,000円
6. イチからはじめるデジカメ	2	8/11, 8/18	4,000円

[ステップアップ講座]			
講座名	回数	実施日	受講料
1. 楽しいブログ入門	2	5/19 5/26	4,000円
2. パソコンの安全対策	2	6/23 6/30	4,000円

あなたの力をかしてください！ サポーター募集

当NPOでは、活動のサポート(手助け)をしてくださる方を募集しています。

これから地域での様々な貢献活動が増えていくに従い、会員の皆様の力が是非必要です。

活動の内容としては次の通りです。

- * 簡単な入力作業
- * ニュースの編集や発送作業
- * ホームページの更新
- * イベントや講座開催時のサポーター(受付、案内)
- * 新規事業の立ち上げプロジェクトメンバー

保育士、幼稚園教諭、看護師、ヘルパーの資格をお持ちの方。子育て支援の分野などで、会員の皆様と一緒に資格やキャリアを生かす活動を開発していきたいと考えています。まずはサポーターの登録をしていただけますよう、よろしくお願い致します。

「多摩平の森ふれあい館」の受付案内スタッフ、「Cafe Green」のサービススタッフ、「新選組のふるさと歴史館」の受付案内・事務補助スタッフもNPOサポーターの活躍の場となっています。お問合せはTel&Fax:042-583-1528 まで。



ロハスなCafeのロハスな仲間たち

新メニュー・地産地消のおいしいジェラート

日野に残る唯一の酪農家「百草ファーム」の大木聡さんは、新しい都市型酪農の経営を積極的に展開する注目の若手後継者です。昨年、川崎街道沿いにイタリアン・ジェラートの「アルティジャーノ・ジェラテリア」をオープンし、評判をよんでいます。今春からカフェ・グリーンでも百草ファームのジェラートをメニューに加えます。

産業祭などの地域のイベントでは、あっという間に売り切れになるほどの人気ジェラートです。

「地域の人たちにこそ、新鮮な牛乳を飲んでもらいたいんだけど、生乳を商品にするには設備が大変なので、せめて、しぼりたての牛乳でつくった本当のジェラートの味を楽しんでもらいたいと考えたのが店を出す動機でした」と話す聡さん。地域との交流をすすめるために、中央酪農会議の「酪農教育ファーム」の認定を受け、子ども達の学習の場として牧場の開放も積極的になさっています。

大木家では、酪農経営を確実なものにするために、東京都の「活力ある農業経営育成事業」を導入し、家族（両親と夫婦）が話し合っって仕事と家事の役割分担、報酬、休日を取り決め、家族経営協定を締結するなど、経営改革に取り組み、日野市からは「認定農業者」として第一号の認定を受けました。



大木聡さん、由美子さん夫妻

「乳牛27頭の世界をし、朝夕の乳絞りに休みはありません。妻の協力がなかったら、店は出せませんでしたね」と語る聡さんの横で、「この一年、必死でやってきましたが、ここにきてやっとジェラード作りにも余裕をもって臨めるようになりました」と笑顔で応じる由美子夫人。店名の「アルティジャーノ（イタリア語：こだわり、てづくり、職人）」にあるように、手作りの、こだわりのジェラート（260円）は大量生産のアイスクリームとは一味も二味も違います。お楽しみください。



日野に元気な農業者がいることは地域の付加価値を高め、暮らしに大きな恵をもたらしてくれます。カフェ・グリーンでは市民の皆様からアイスクリームの要望をたくさん頂いていました。日野産のジェラートをみんなで盛り上げていきませんか！

* ロハス：LOHAS(Lifestyles of Health and Sustainability)

編集後記

カフェから見える多摩平団地の建て替え現場では、昨年11月から遺跡発掘調査が東京都埋蔵物文化センターによって行われています。縄文早期（約8000年前）の土器も出土しているそうです。コーヒージャムやジェラートをゆっくり楽しみながら、窓の外をながめ、古代のロマンに想いを馳せることができるのは今のうち。調査が終われば埋め戻し、建設工事が始まります。

太古の昔からこの地の風土が、人の暮らしに適していたのだと思うと、土地のエネルギーを戴いているような気がしてくるから不思議です。スタッフ一同益々、この地で人々に喜ばれるような仕事をすることに精を出していきたいと思ひます。

(kiyo)



2006年度NPO会員募集 年会費納入のお願い

2006年度も引き続きNPOにご支援をいただけますよう、年会費の振込みをお願い致します。NPOが活発な活動を展開するためには、NPOの趣旨に賛同し、活動を支援して下さる皆さまのサポートなしには成り立ちません。ぜひ、会員の輪を広げるためにご協力をお願いします。また、寄付も常時受け付けています。

- 一般会員（活動に参加して下さるひと） 1,000円
- 賛助会員（活動を支援して下さるひと） 3,000円（1口）
- 法人会員（活動を支援して下さる法人） 30,000円（1口）
- 運営会員（運営に積極的にかかわるひと） 10,000円
- 入会金（一般会員、運営会員のみ1,000円）

会員特典 年3回の会報をお届けし、主催講座やイベント等にご優待します。



志紙配合率100%再生紙を使用しています
右紙裏面に含まないインキを使用しています